

報道資料

「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に賛同いたします

化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨、及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売を行う粧美堂株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:寺田正秀、以下粧美堂)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とする「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」の趣旨に賛同を表明しました。



今回の新型コロナウイルスによるパンデミックは戦後最大の世界的な危機であり、新型コロナウイルスによる感染症のまん延をくい止めるためには、産官学が連携し、治療薬、医療機器、感染防止製品などの開発及び製造を、従来の常識や固定観念にとらわれず、速いスピードで進める必要があります。COVID対策支援宣言は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とし、賛同する国内外の企業、研究機関、個人が新型コロナウイルス感染症のまん延終結を目的とした開発、製造、販売などの行為に対し、国内外で保有する知的財産権を行使しない旨の宣言をするものです。

当社は本宣言の主旨に賛同し、関係機関の方針のもと、新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大抑制に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の早期終結に向けて、まん延終結を目的とした行為に対しては、一切の対価や補償を求めることなく、我々が保有する特許権・実用新案権・意匠権・著作権の権利行使を行わないことを宣言します。

今後も当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組んで参ります。

■ COVID対策支援宣言について <https://www.gckyo.com/covid19>

お問い合わせ

粧美堂 株式会社

〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号
品川インターシティA棟23階
Tel 03-3472-7890 Fax 03-3472-7897
<https://www.shobido-corp.co.jp/>

取材に関するお問い合わせ:
広報・IR/高橋

【会社概要】

粧美堂は、化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨、キャラクター雑貨などを自社ブランド、OEMで取扱うファブレスの総合企画メーカーです。企画・生産から、ドラッグストア、ディスカウントストア、バラエティストア、総合スーパーなど幅広い小売店向けの販売までを自社で完結できるユニークな企業です。2013年4月にはカラーコンタクトを中心にコンタクトレンズ事業を開始、国内のみならず、中国を始めとした海外市場への展開を強化しています。「真のメーカー化」を目指すことを目的に、社名を2020年1月にSHO-BI株式会社から、創業来の名称である粧美堂株式会社に変更しました。

会社名(英文会社名) 粧美堂 株式会社 (SHOBIDO Corporation)
東証一部上場 [コード番号:7819]



本社所在地 東京本社:〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟23階
大阪本社:〒530-0047 大阪市北区西天満6丁目4番18号

代表取締役社長 寺田 正秀
設立 1949年(昭和24年)12月
創業 1948年(昭和23年)10月
事業内容 化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売
資本金 5億45百万円
売上高 167億85百万円(2019年9月期)
従業員数 285名(2019年9月末)